第 48 回中国・四国地区社会教育研究大会香川大会要項

【大会スローガン】社会教育がひらく「ふるさと共育」の未来

これからの社会教育には、地域や立場の違いを超えて人が関わり合い、学びながら、共に「ふるさと」を育てていく視点が求められています。人口減少や地域コミュニティの変化が進む中で、社会教育は、特定の担い手や制度、従来の機能のみに依存するのではなく、誰もが無理なく関わり続けることのできる学びの場や関係を、地域の中にどのようにつくり出していくのかが問われています。

本大会では、「ふるさと共育」を主題に、地域内外の多様な人々が関わり合いながら学びを支え、育て合う姿を共有します。そこでは、成果や効率を一方的に求めるのではなく、一人ひとりが自分らしく学び、安心して居場所を感じ、生きがいを見いだしていく過程そのものが大切にされます。従来の学校・公民館（コミュニティセンター等）・図書館・行政といった枠組みを超え、人や組織が緩やかにつながり合う関係の中で育まれる持続可能な幸福のあり方を、本大会では「ゆるびーいんぐ（ゆるやかなつながりの中で育まれる幸福感）」という言葉で捉えてみたいと考えています。

学校・公民館・図書館といった学びの拠点は、従来果たしてきた役割にとどまらず、多様な人の生活と学びが交差し、関係が立ち上がり、更新していくための開かれた場として、その役割を広げつつあります。ここでいう「ふるさと」とは、出身地に限らず、学びや関わりを通して人がつながり、自分の存在が受けとめられていると感じられる場所のことです。

平野・山間・島々がコンパクトに広がる香川県には、身近な自然や文化、地域資源を生かした多様な学びと人のつながりが息づいています。中国・四国地区の社会教育関係者が一堂に会する本大会が、各地域でのさまざまな実践や試みに触れながら、学びと生きがいが共に育まれる社会の姿をそれぞれの立場から考え、持ち帰る機会となることを願っています。

1　研究主題　緩やかなつながりを通した「ふるさと共育」と社会教育の創造

2　期　　日　令和８年 11 月 19 日（木）～20 日（金）

3　会　　場　［全体会］　レクザムホール（高松市玉藻町９-10）
［分科会］　サンポートホール高松　（高松市サンポート２番１号）

4　参 加 者　中国・四国地区各県及び市町村の社会教育委員、公民館職員、社会教育関係者、学校教育関係者、家庭教育支援関係者、行政関係者、社会福祉関係者、社会教育に関心をお持ちの方等

5　主　　催　一般社団法人全国社会教育委員連合、中国・四国地区社会教育委員連絡協議会、
第 48 回中国・四国地区社会教育研究大会香川大会実行委員会、香川県社会教育委員連絡協議会

6　共　　催　香川県教育委員会、高松市教育委員会　　【※申請中】

7　後　　援　中国・四国地区各県教育委員会　香川県　高松市　香川県公民館連絡協議会　香川県小学校長会
香川県中学校長会　香川県高等学校長協会　香川県国公立幼稚園・こども園長会
香川県私立幼稚園連盟　香川県ＰＴＡ連絡協議会　香川県高等学校ＰＴＡ連合会
香川県国公立幼稚園・こども園ＰＴＡ連絡協議会　香川県私立幼稚園ＰＴＡ連合会
香川大学　　【※申請中】

8　参 加 費　3,000 円（資料代）

9　日　　程

	11:30	12:20	13:30	13:45	15:05	15:20	16:50 17:10
1日目 11/19（木）	受付	アトラクション 開会行事	休憩	基調講演	休憩	パネル ディスカッション	閉会行事
	9:00	9:30		11:30			
2日目 11/20（金）	受付	分科会					

【１日目】11 月 19 日（木）

11:30～12:20　受付

12:20～12:45　アトラクション　演目　弁天娘男女白浪―稲瀬川勢揃いの場
（認定特定非営利活動法人　農村歌舞伎祇園座保存会・高松市立川東小学校５年生）

13:00～13:30　開会行事
開会のことば
主催者挨拶
来賓祝辞
歓迎のことば

13:45～15:05　基調講演
演題：子どもらしさの復権を考える
～ふるさとの「共育」力とは何か～
講師：大分大学大学院教育学研究科　教授　清國 祐二　氏

15:20～16:50　パネルディスカッション
緩やかなつながりを通した「ふるさと共育」と社会教育の創造
コーディネーター　東海大学総合教育研究センター現代文明論センター
特任講師　大村　隆史　氏
パネリスト　【総括】　文部科学省総合教育政策局地域学習推進課
社会教育企画調整官　林　剛史　氏
【A 広域・異世代が交差する学びの場としての夜間中学校の実践】
三豊市立高瀬中学校夜間学級　副校長　谷本　佳昭　氏
【B 日常生活の延長にある複合的な機能を持つ施設における学びの再定義】
まんのう町立図書館業務責任者(株式会社リブネット)　天野　友紀子 氏
【C 社会教育の課題をともに解決する企業・NPO 法人の関わり】
一般社団法人トピカ　代表理事　村山　淳　氏

16:50～17:10　閉会行事
大会宣言採択
次年度開催県挨拶
閉会のことば

【２日目】11 月 20 日（金）
9:00～ 9:30　受付
9:30～11:30　分科会　緩やかなつながりを通した「ふるさと共育」と社会教育の創造
※参加する分科会については、ゆるびーたいむ（※）の際に分科会の変更が可能です。
※香川県内の生涯学習・社会教育の取り組みについてのパネル展示を行います。ぜひご覧ください。

分科会事例 ① 15 分	質疑応答 ・意見交換 25 分	助言者 から 10 分	ゆるびー たいむ 20 分（※）	分科会事例 ② 15 分	質疑応答 ・意見交換 25 分	助言者 から 総括 10 分

（※）ゆるびーたいむ：参加者がゆるやかなつながりの中で幸福感を育む時間
(パネル展示・参加者同士交流を深める時間としてお使いください)

	分科会テーマ	事例提供者（内容）		助言者
1	伝統・文化・芸術を生かした地域活性化	【岡山県】 奈義町教育委員会生涯学習課 課長　二宮　直基	【香川県】 一般社団法人三木町観光協会 会長　串田えみ 「獅子たちの里三木まんで願。」 実行委員会 委員長　白井　敏雄	【高知県】 高知大学地域協働学部 准教授　斉藤　雅洋
2	学校施設を核とした学びとつながり	【島根県】 真砂公民館 (益田市立地域活性化交流館内) 館長　寺戸　一朗	【香川県】 さぬきおやじ連合 代表　早谷川　悟	【山口県】 山口大学大学院教育学研究科 教授　中村　正則
3	日常の学びを支える多様な交流の拠点	【愛媛県】 NPO 法人 石井わくわく物語 理事長　平岡　真由美	【香川県】 飯山北コミュニティセンター 所長　川田 良文 徳井　恵美子	【広島県】 大竹市立玖波公民館 河内　ひとみ
4	多様な主体との連携がもたらす可能性	【徳島県】 特定非営利活動法人 徳島の子育てに伴走する会マチノワ 理事長　白桃　さと美	【香川県】 特定非営利活動法人 子育てネットひまわり 代表理事　有澤 陽子	【鳥取県】 国立大学法人鳥取大学工学部 社会システム土木系学科 准教授　長曽我部　まどか

※敬称略
※発表をいただく各事例の詳細につきましては、２次案内にてお伝えいたします。また、各事例の発表者が追加となることもありますので、御了承ください。